

<h1>老年看護学実習2</h1> <p>(さまざまな健康段階にある高齢者の看護)</p>	<b>単 位 数</b>	<b>2</b>	<b>時 間 数</b>	<b>90</b>						
<b>3年次 5月～10月開講</b>										
<p><b>I. 目的</b></p> <p>さまざまな健康段階にある高齢者の看護が実践できる。</p> <p><b>II. 目標</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康障害のある高齢者を理解できる。</li> <li>2. 健康障害のある高齢者の看護上の問題が抽出できる。</li> <li>3. 健康障害のある高齢者の目標を設定し、計画を立案できる。</li> <li>4. 健康障害のある高齢者の尊厳や QOL をふまえた看護を実施できる。</li> <li>5. 看護活動の評価ができる。</li> <li>6. 保健医療福祉メンバーの役割及び連携の必要性が理解できる。</li> </ol>										
<p><b>実習評価</b></p> <p>出席状況、実習内容、実習記録、実習態度を総合的に評価する。</p>										
<p><b>学習上の留意点</b></p> <p>この科目の受講にあたっては、以下の前提科目の履修が要件となる。</p> <table border="0"> <tr> <td>基礎看護学実習2</td> <td>老年看護学方法論1</td> </tr> <tr> <td>老年看護学概論</td> <td>老年看護学方法論2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>老年看護学方法論3</td> </tr> </table>					基礎看護学実習2	老年看護学方法論1	老年看護学概論	老年看護学方法論2		老年看護学方法論3
基礎看護学実習2	老年看護学方法論1									
老年看護学概論	老年看護学方法論2									
	老年看護学方法論3									